

2019年8月期 第2四半期決算説明資料

2019年4月10日

株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS
(東証第一部・9418)

代表取締役社長 CEO

宇野 康秀

Copyright © 2019 USEN-NEXT HOLDINGS Co., Ltd. All Rights Reserved.

USEN-NEXT HOLDINGS



目次

1. 2019年8月期 第2四半期決算について

2. 2019年8月期 業績予想について

3. 2019年8月期 第2四半期 TOPICS

4. USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

2019年8月期第2四半期 連結決算のポイント

1.

各指標とも業績予想に対して計画通りに推移

売上高 835億円 (進捗率: 49.1%)
営業利益 39.4億円 (進捗率: 49.2%)

2.

高収益事業である店舗サービス事業は安定的に推移、
安定成長事業である業務用システム事業は好調、
高成長事業であるコンテンツ配信事業・エネルギー事業は
引き続き堅調に推移し売上高を大きく積上げ

3.

今期の期末配当として1株5円を予定
※詳細について同日付のプレスリリースをご参照。

2019年8月期第2四半期連結決算ハイライト

(単位：百万円)	2019年8月期 第2四半期累計
売上高	83,574
営業利益	3,942
営業利益率(%)	4.7%
経常利益	3,378
親会社株主に帰属する当期純利益	1,775
一株当たり当期純利益 (円)	29.53

- ・ 前年同期間比において売上約20%の増収
- ・ 当第2四半期よりキャンシシステムのP/Lを連結取込開始
- ・ 営業利益は計画通り進捗

セグメント別業績

2019年8月期 第2四半期累計	売上高 (単位：百万円)	営業利益 (単位：百万円)	営業利益率
■店舗サービス事業	23,029	4,279	18.6%
■通信事業	19,549	1,440	7.4%
■業務用システム事業	9,529	1,591	16.7%
■コンテンツ配信事業	15,736	10	0.1%
■エネルギー事業	14,098	△306	-
■メディア事業	2,661	136	5.1%

各セグメントに配分していない全社費用は含まれておりません。

▶ キャンシステムを新たにグループに迎えた主力の音楽配信に加え、POSレジ、Wi-Fi、ペイゲート、IPカメラ等の業務店関連商材及び、少額短期保険の販売を強化。今迄の“音楽配信中心”から“店舗総合支援サービスへと事業領域の拡大”を推し進めている。

▶ ブロードバンド回線の販売代理は、小規模事業者向けを中心とした新規獲得活動が引き続き堅調に推移。また、オフィスのICT環境構築における、ネットワーク関連サービスやクラウドサービスの販売も強化。

▶ 当該事業の市場環境は、金融緩和による資金需給の改善等に伴い引き続き設備投資需要は増加傾向。また、訪日外国人への対応や人手不足の補完、慢性的な宿泊施設不足解消のための管理システムの提供を開始し、市場ニーズへ対応。

▶ 市場が活性化する中、引き続きユーザーエクスペリエンスの改良、コンテンツの拡充、マーケットの開拓を進め、順調に契約者数を伸長。また電子書籍とのアプリ統合を実施し、シームレスなエンタメ体験を実現。

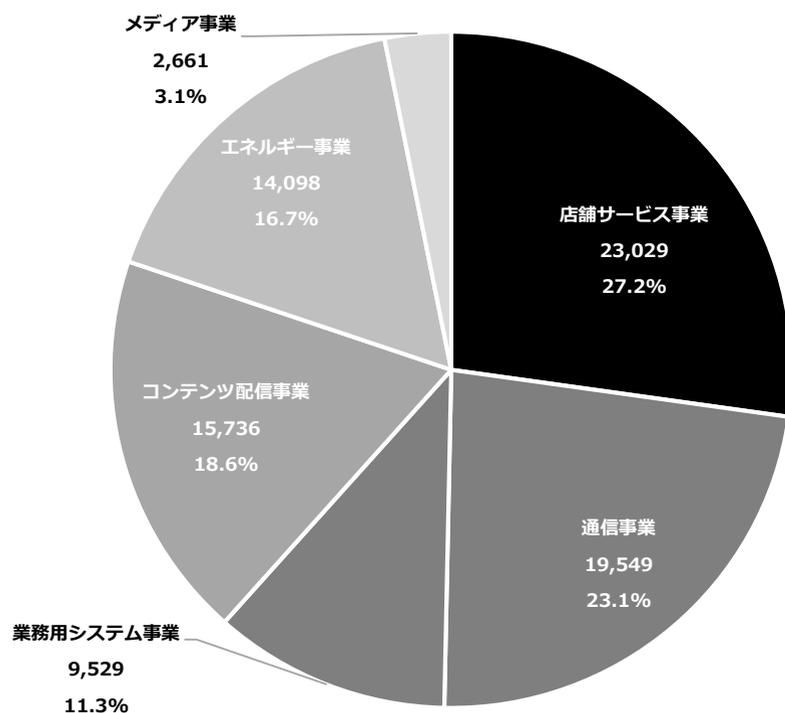
▶ 業務店の店舗や建物並びに商業施設向けに高圧および低圧電力を中心に販売強化。将来の主力事業として成長させるべく、積極的な投資並びに営業活動を推進。2018年10月から新たに都市ガスである「USEN GAS」の販売を開始し、エネルギー事業への取組みを更に加速。

▶ 飲食店向け集客支援サービス「ヒトサラ」、スタイリスト探しのWEBマガジン「bangs」など、当社の基盤となる顧客にマッチしたサービスの提供・運営が順調に推移。訪日外国人向けグルメサイト「SAVOR JAPAN」では中国最大の旅行SNSメディア『馬蜂窝 (Mafengwo)』と連携しユーザー層拡大に着手。

- ・ **高収益事業である店舗サービス事業は安定的に推移。**
- ・ **安定成長事業である業務用システムは好調。**
- ・ **成長事業であるコンテンツ配信事業は積極的な販売関連費用投下により会員獲得が伸長し売上高は前年比大幅増。**

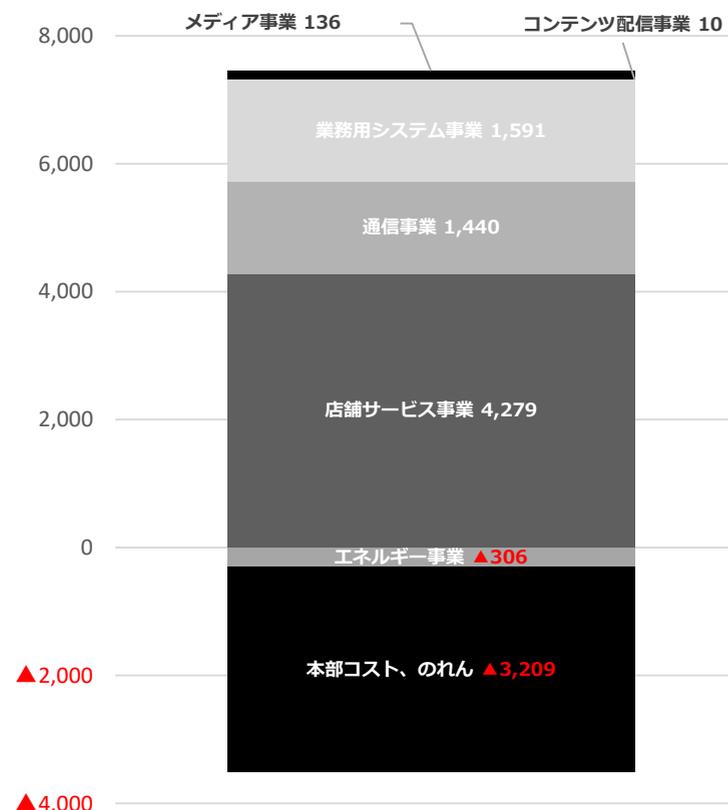
売上及び営業利益のセグメント構成比

■ 売上構成



単位：百万円

■ 営業利益構成



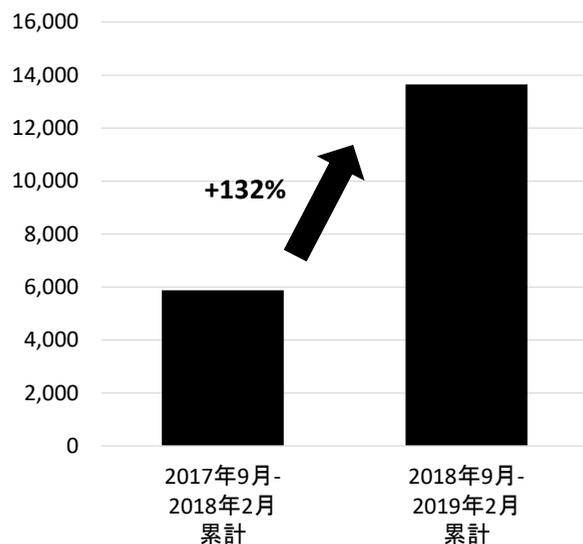
単位：百万円

■ 当第2四半期よりキャンシステム完全子会社化に伴うのれん償却を店舗サービス事業で計上。

高成長事業商材売上の前年同期間比

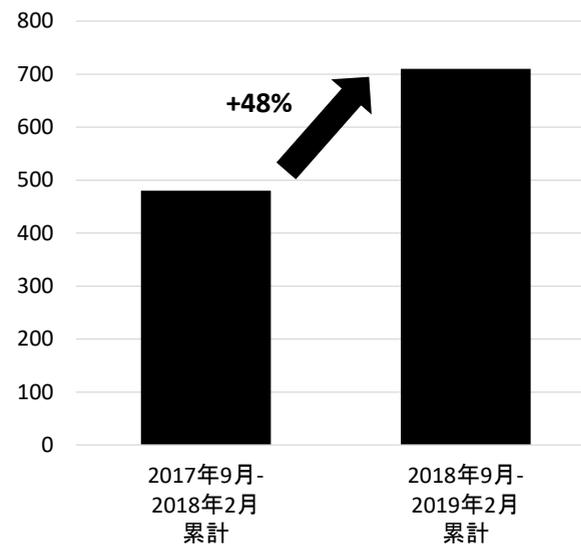
■ エネルギー事業 -USENでんき

単位：百万円



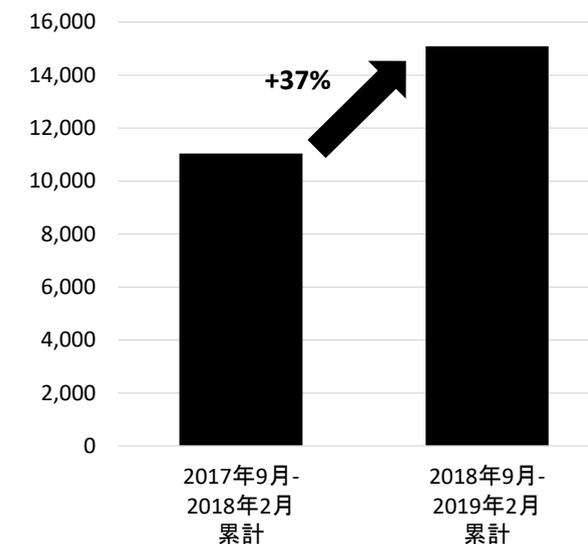
■ 店舗サービス事業 -USEN Register

単位：百万円



■ コンテンツ配信事業 -U-NEXT

単位：百万円



- ・ 「USENでんき」は約2.3倍の売上成長
- ・ 店舗向けIoTサービス「USEN Register」は約1.5倍の増収
- ・ コンテンツ配信サービス「U-NEXT」は約1.4倍の増収

連結貸借対照表

(単位：百万円)	2018年8月 期末	2019年8月期 第2四半期末	増減
(資産の部)			
流動資産	37,348	41,058	+3,710
現金及び預金	13,708	15,813	+2,104
受取手形及び売掛金	17,315	17,612	+296
たな卸資産	3,520	4,812	+1,292
その他	4,730	4,025	△704
貸倒引当金	△1,927	△1,205	+721
固定資産	88,588	94,047	+5,459
有形固定資産	19,689	20,298	+608
無形固定資産	51,574	59,729	+8,155
のれん	47,905	55,886	+7,980
その他	3,669	3,843	+174
投資その他の資産	17,324	14,019	△3,304
その他	22,102	18,801	△3,301
貸倒引当金	△4,778	△4,782	△3
資産合計	125,936	135,106	+9,169

(単位：百万円)	2018年8月 期末	2019年8月期 第2四半期末	増減
(負債の部)			
流動負債	35,866	41,414	+5,547
支払手形及び買掛金	14,067	18,335	+4,267
短期借入金	2,500	2,500	-
1年以内返済予定の長期借入金	4,906	5,378	+472
その他の引当金	836	893	+57
その他	13,556	14,306	+750
固定負債	75,065	76,941	+1,876
長期借入金	71,534	68,478	△3,056
退職給付に係る負債	2,699	3,368	+668
その他の引当金	241	359	+117
その他	588	4,736	+4,147
負債合計	110,931	118,355	+7,424
(純資産の部)			
株主資本	14,819	16,595	+1,776
資本金	94	94	+0
資本剰余金	11,089	11,090	+0
利益剰余金	3,635	5,410	+1,775
その他包括利益累計額	139	110	△29
その他有価証券評価差額金	152	123	△28
退職給付に係る調整累計額	△13	△13	△0
非支配株主持分	45	44	△1
純資産合計	15,004	16,750	+1,745
負債純資産合計	125,936	135,106	+9,169

- ・ 第1四半期末にキャンシステム完全子会社化に伴うのれんを96億円計上
- ・ スケジュール通り有利子負債を圧縮
- ・ 自己資本比率は12.4%となり前期末より0.5%改善

目次

1. 2019年8月期 第2四半期決算について

2. **2019年8月期 業績予想について**

3. 2019年8月期 第2四半期 TOPICS

4. USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

2019年8月期業績予想進捗

(単位：百万円)	2019年8月期 業績予想	2019年8月期 第2四半期	進捗率
売上高	170,000	83,574	49.1%
営業利益	8,000	3,942	49.2%
営業利益率(%)	4.7%	4.7%	-
経常利益	6,500	3,378	51.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,000	1,775	59.1%
1株当たり連結当期純利益 (円)	49.95	29.53	-
EBITDA	17,000	8,303	48.8%
EBITDAマージン	10.0%	9.9%	-
EBITDA-CAPEX (投融資含む)	10,000	4,086	40.8%

業績予想に対して順調に推移。

第2四半期において固定資産売却益(特別利益)を計上したことにより、当期純利益は上振れ。

目次

1. 2019年8月期 第2四半期決算について

2. 2019年8月期 業績予想について

3. **2019年8月期 第2四半期 TOPICS**

4. USEN-NEXT GROUPの取り組みについて

USEN、「Airレジ for USEN」などの販売を開始--オーダーから会計までをスムーズに

2019年02月06日「CNET Japan」

USEN、リクルートの「Airレジ」販売開始

2019年02月08日「日本経済新聞」

USENが初期設定や導入サポートを行なう「Airレジ for USEN」

2019年02月06日「Impress Watch」

USEN、東京藝術大学との共同研究をもとに、“この曲を聞くと不思議と帰りたくなる”をコンセプトに制作した曲を放送開始

—丹青社、富士通にて活用中—

2019年02月21日「朝日新聞DIGITAL」

帰宅促す音楽をオフィスで、USEN 東京芸大と制作

2019年02月21日「日本経済新聞」

＜共同研究＞

USENは東京藝術大学との共同研究にて得られた成果をもとに「帰宅を促す音楽」を制作いたしました。丹青社、富士通、東急ファシリティサービスにおいてサービス導入しております。



AirREGI for USEN

AirREGI ハンディ for USEN

＜サービスリリース＞

USENは株式会社リクルートライフスタイルとの業務提携の一環として「Airレジ for USEN」と「Airレジ ハンディ for USEN」の販売を開始いたしました。リクルートライフスタイルが提供する「Airレジ」にUSENのサポートを標準で提供するサービスで、初期設定だけでなく、メンテナンス・サポートも実施いたします。



顔認証搭載の次世代受付機『Sma-pa TERMINAL』を開発 顔で、病院の受付も精算も「支払い待ち時間ゼロ」と「手ぶら診療」の実現へ 病院の手ぶら診療が可能に

2019年02月15日「ZDNET Japan」

AI顔認証で発熱も検知する病院受付機 将来は受付無人化も視野

2019年01月28日「日経TREND」

顔認証搭載の次世代受付機『Sma-pa TERMINAL』を開発 顔で、病院の受付も精算も「支払い待ち時間ゼロ」と「手ぶら診療」の実現へ 病院の手ぶら診療が可能に

2019年02月15日「時事ドットコムニュース」



<新機種導入>

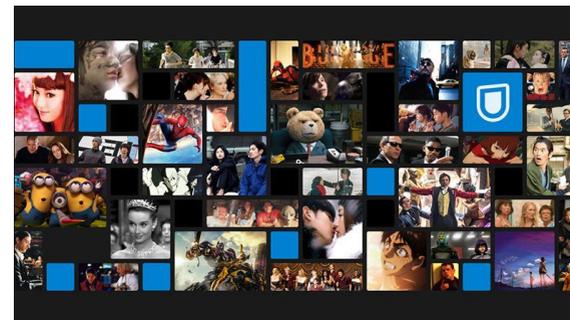
アルメックスは、診察の受付から支払いまでの機能が一体となった医療機関向けの次世代受付機『Sma-pa TERMINAL』を開発いたしました。

AIによる顔認証やサーマルカメラによる発熱検知する機能を搭載している他、マイナンバーカードや免許証のIC読み取りによる本人確認等も可能となりました。

また受付時の後払い申告により診察後そのまま帰宅できることで医療機関の課題である支払い待ち時間が実質ゼロになることを実現しました。

U-NEXTの配信作品数が14万本突破！～最新作の充実はもちろん、ライブラリNo.1を視野に

2019年01月15日「時事ドットコムニュース」



<コンテンツ>

U-NEXTの配信本数がさらに拡充し、このたび14万本を突破しました。見放題作品9万本に加え、最新作を中心としたレンタル作品5万本を配信しております。

U-NEXTがリニューアル。動画と電子書籍アプリを統合し、動画の後に原作チェック

2019年02月06日「AV Watch」

U-NEXTが動画と電子書籍を1つのアプリに統合、最大40%のポイント還元プログラムも開始

2019年2月6日「appllio」



<サービス拡充>

これまで専用の独立サイト・アプリにて提供しておりました電子書籍を動画配信サービスU-NEXTに統合しシームレスなエンタメ体験を実現致しました。

アプリ統合のみならずすべての動画と電子書籍の作品を紐づけているので映画を見た後に原作コミックをチェックすることも可能となりました。

目次

1. 2019年8月期 第2四半期決算について

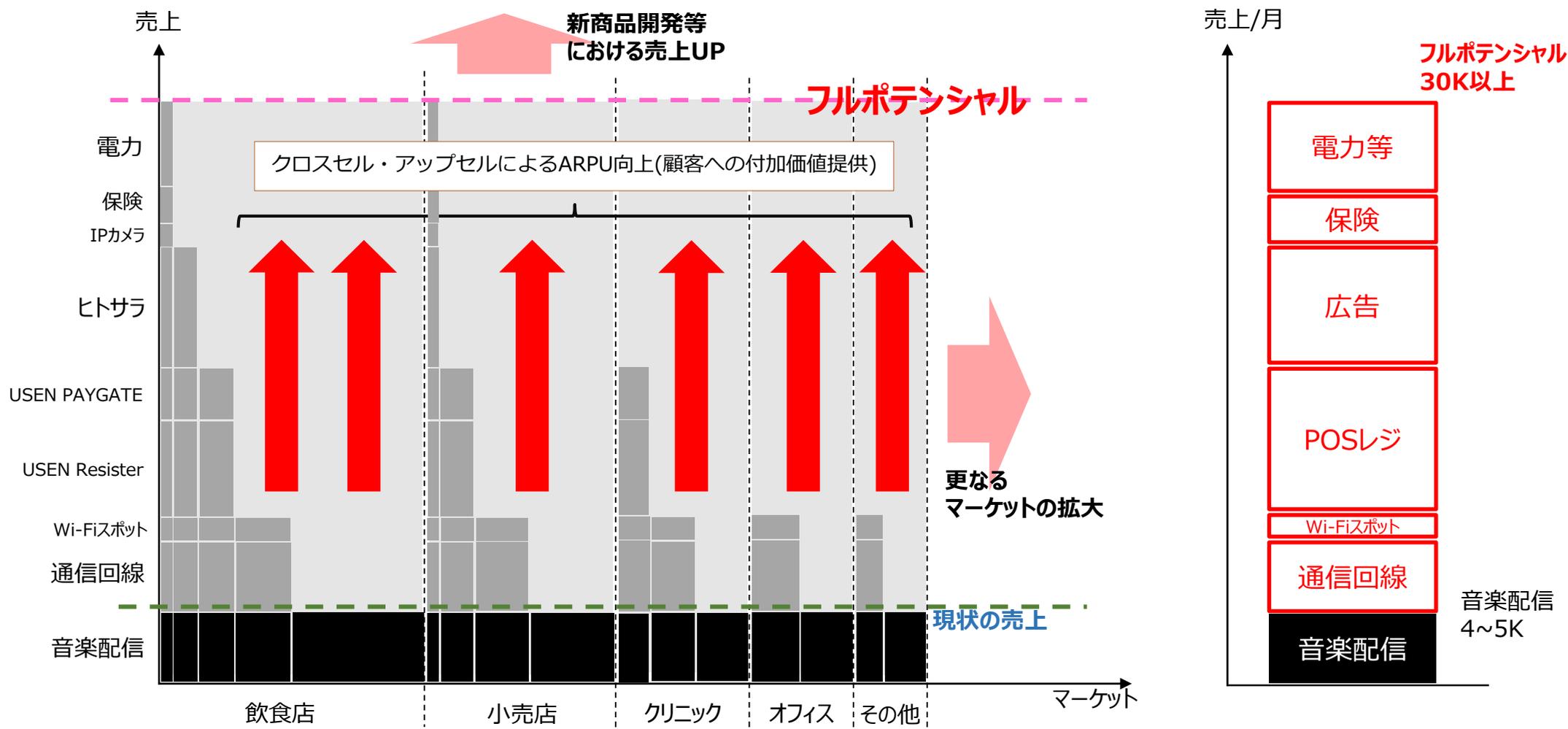
2. 2019年8月期 業績予想について

3. 2019年8月期 第2四半期 TOPICS

4. **USEN-NEXT GROUPの取り組みについて**

グループ顧客資産の有効活用 (再掲)

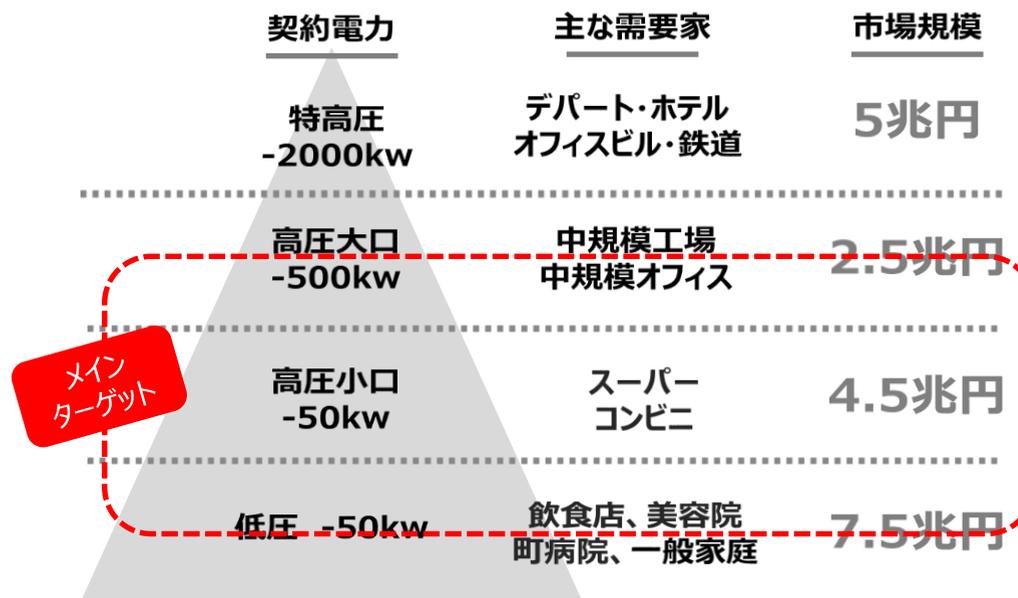
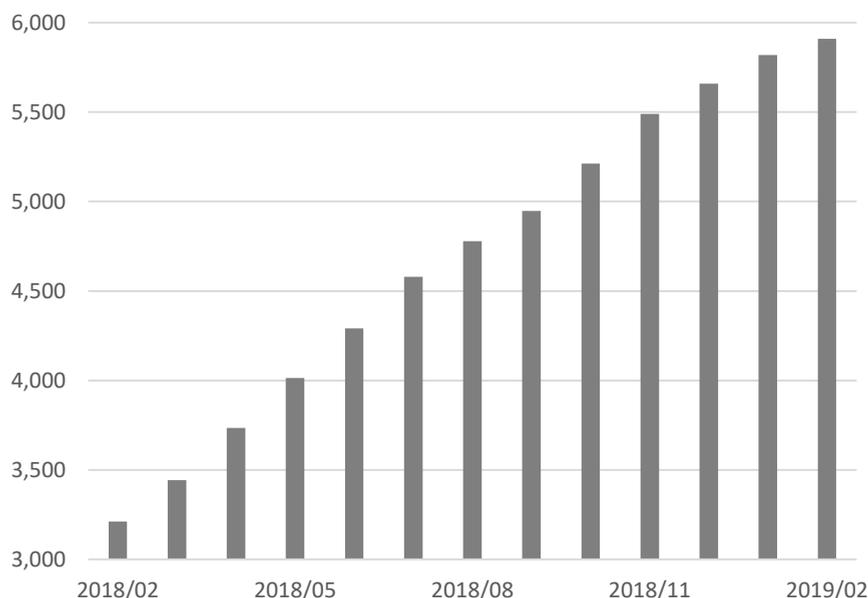
直販 + テレマ + 代理店 + Web・その他



現状、業務店向け売上の過半を音楽配信が占めています。グループ顧客資産・情報を有効活用し、従来の直販体制に加え、テレマや代理店等のマーケティングチャネルも積極活用し、通信回線や店舗向けソリューションの販売を強化、ARPUの向上を図っていきます。

エネルギー事業の早期収益化

■「USENでんき」契約者数推移（高圧）



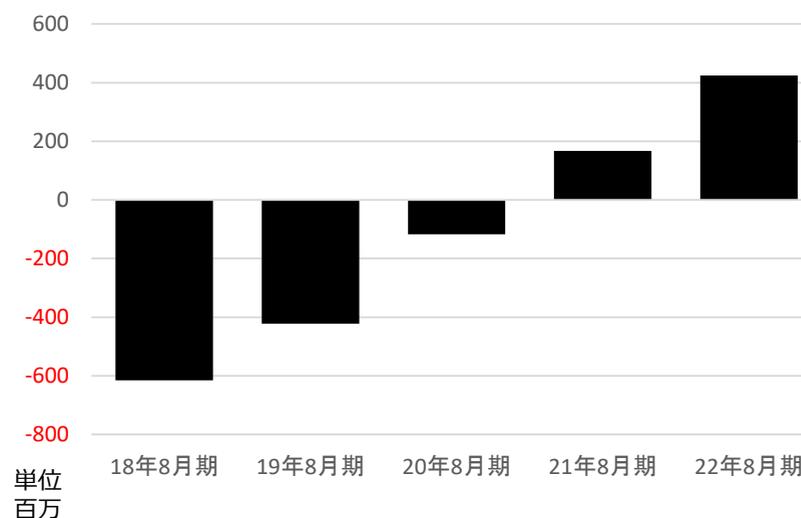
2016年9月の立上げより「USENでんき」は順調に契約者数を伸長。

2018年10月より電力小売りに加え、ガスの小売りを開始。(※)

「USENでんき」を、グループ商材のクロスセルに向けたフック商材として位置付け。

(※)取り扱う商材は東京電力エナジーパートナーが提供する都市ガスとなります。

電力収益



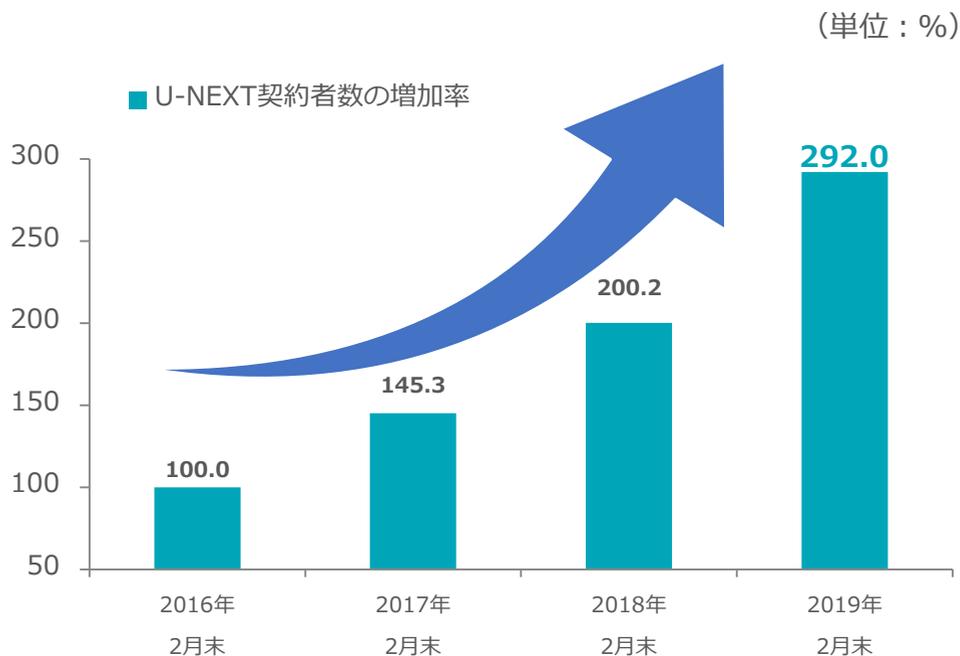
市場成長に伴うグループの取り組みについて



映像配信事業の会員数動向

映像配信サービス「U-NEXT」では会員獲得が順調に推移しており
 ここ半年間で約20万ユーザーが純増

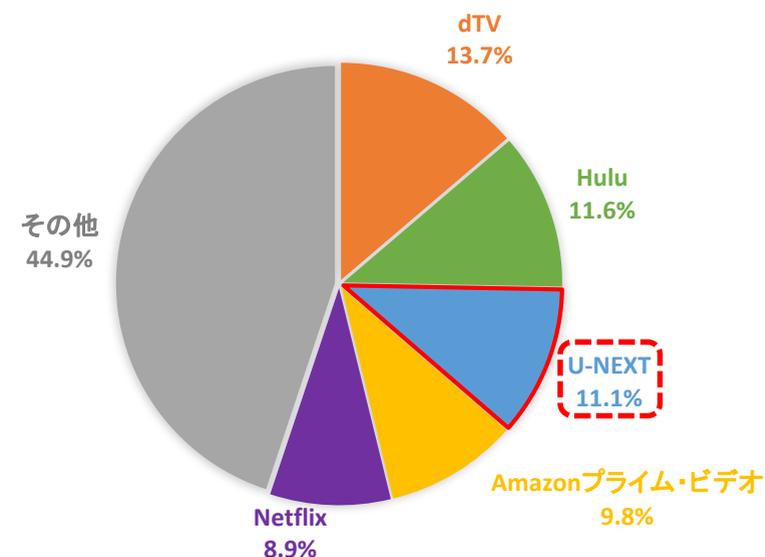
「U-NEXT」契約者数の増加率



※2016年2月末を100%として算出しております。

「U-NEXT」契約者数 3年間で**2.9**倍
 昨年同期比でも**46%**増

定額配信サービスシェア



動画配信サービス市場は前年比推計で19.5%増加、
 2023年には3,000億円規模まで拡大する可能性。(※)
 市場拡大の中、U-NEXTは国内シェア**TOP3**位を維持

(※) GEM Partners調べ
 円グラフについては下記よりUSEN-NEXT HOLDING作成
 URL: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000027.000013190.html>

将来見通しに対する注記事項

本資料に記載されている意見や予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、リスクや不確実性を含んでいるため、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。